

2020年度 立命館大学課外自主活動団体助成制度 「プロジェクト助成」募集要項

プロジェクト助成とは…

プロジェクト助成は、各団体の活動内容を活かし、本学における課外自主活動の高度化と活性化を促進する活動に積極的にチャレンジする団体を支援する制度です。

1. 出願条件：①各申請費目において出願資格を有すること。②募集説明動画を視聴していること。

※ 出願時点で活動自体が認められていない団体の出願も可能とします。

2. 募集説明動画

- ◆出願団体は必ず視聴ください(少なくとも1名)。動画内の表示「キーワード」が出願時に必要になります。
- ◆助成の採否に関わる[重要な内容]を説明します。疑問点・不明点があれば、下記メールアドレスまで連絡してください。
- ◆助成の内容や条件等について、不十分な理解で出願することは、不採用につながりやすくなります。
- ◆視聴される方はその内容について責任を持ち、自身の団体の関係者と共有してください。

【募集説明動画】

(掲載 URL) 6月17日(水) 掲載予定 ※立命館大学奨学金・助成金ページにも掲載予定

3. 出願期間<厳守>

2020年6月22日(月)～2020年6月26日(金) 17:00まで

- ◆出願時に選択する「手続きキャンパス」で、その後の全ての手続きを行ってください。
- ◆出願後に内容に応じて、団体へヒアリングを行う場合があります。

NEW

4. 前年度の「春学期募集」からの大きな変更点

- ◆今年度の春募集は、WEB申請(一部団体はあわせてメール申請)が必須になります。

募集説明動画にて詳細を説明しますので、内容をよく確認の上、出願してください。

【注意点】

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の点について注意してください。

- ◆助成が決定された場合でも、活動時期において新型コロナウイルス感染拡大状況により、本学の行動指針(BCP)に基づき、当該活動の中止・自粛を求める場合があります。その場合は中止された活動(プロジェクト全体、もしくはその一部)について、助成の対象とはしないこととします。
- ◆プロジェクト実施までに活動の再開が認められている団体を対象とします。
- ◆感染拡大防止やコロナ禍での新しい生活様式に対応したものかどうかについても、審査の対象となります。
- ◆「募集説明動画掲載時期」、「出願期間」、「採用発表・説明会」等の各スケジュールの延長・延期や再募集の可能性がります。
- ◆新型コロナウイルス感染拡大防止のため、キャンパスに来なくても質問・申請・面接等ができるようにしています(窓口での対応不可)。
- ◆WEBやメール上のコミュニケーションが多くなるため、学生部からの返信や連絡等は時間を要する可能性があります。ご連絡から3授業日以内が対応の目安となることを予めご了承ください。

< 出願にあたっての質問・相談 >

【質問/出願 学内メールアドレス】

(体育会) bkcsport@st.ritsumeai.ac.jp (体育会以外) bungei@st.ritsumeai.ac.jp

・衣笠学生オフィス(研心館2階) 075-465-8167 ・BKC学生オフィス(セントラルアーク1階) 077-561-3917

・OIC学生オフィス(A棟南ウィング1階) 072-665-2130

・スポーツ強化オフィス(BKCアスリートジム1階) 077-561-3977

9:30～17:00(土・日・祝日除く、火曜のみ:12:30～17:00) ※11:30～12:30は閉室時間です。

1. 出願資格

- (1) 学友会中央常任委員会・各本部（体育会本部・学術本部・学芸総部本部）
 - (2) 学友会各学部自治会または自治委員会内の各種委員会（以下、各学部自治会）
 - (3) 学友会中央事業団体（体育会[公認団体・同好会]、放送局、新聞社、）
 - (4) 全学自治会学術部（以下、学術部）公認団体、同好会、任意団体
 - (5) 全学自治会学芸総部（以下、学芸総部）公認団体、同好会、任意団体
 - (6) 学友会登録団体
 - (7) その他学生部長が認めた団体（学部プロジェクト団体など）
理工学部プロジェクト団体ロボット技術研究会、理工学部プロジェクト団体内燃機関研究会、
理工学部プロジェクト団体 RiSA、情報理工学部プロジェクト団体 RiPro、情報理工学部プロジェクト団体 RiG++、
薬学部プロジェクト団体薬学研究会（やくけん R）、経営学部丹後村おこし活動チーム、京北プロジェクト、
法交渉学研究会、学生防災サークル立命館 FAST、学生ボランティア団体 AVA
- ※1 立命館大学団体処分規程による活動停止の処分を受けた団体は、処分を受けた期間を含む年度の出願をすることはできません。
- ※2 立命館大学課外自主活動団体助成制度「重点強化助成」の対象団体は出願することができません。

2. 出願にあたっての注意事項

- (1) 併給不可
「立命館大学課外自主活動団体助成制度 <基盤活動助成>」と同一の出願内容と判断される場合、本制度と重複して助成を受けることはできません。2020 年度は、本助成よりも <基盤活動助成> 春学期募集が 1 週間早く広報・募集されているため注意してください。
- (2) 過去に同一テーマで本助成金の受給をしている場合の再出願
基本的に再出願することはできません。但し、次のいずれかを満たす場合、再出願することができます。
① 過去に受給したときの目標および計画とは異なる目標および計画を有する場合
② 過去に受給したときの目標および計画を踏まえて現状分析と課題を抽出し、より高度な課題に取り組む場合

3. 対象となる活動・募集テーマ

以下、募集テーマを設定します。出願の際は、いずれかのテーマを選択しそのテーマ趣旨を踏まえ、団体が取り組むプロジェクト活動について出願できます（各テーマに対して 1 プロジェクトの出願可能。ただし、**同一内容のプロジェクトを複数のテーマに分けて出願することはできません。**）

<2020 年度募集テーマ>

募集テーマ	テーマ概要	取り組み例
高大連携・交流	活動分野の特色を活かした高校教員および高校生との連携事業であり、大学（特に本学）への進学を見据えた高校生の「学び」や「挑戦」を動機づけるとともに学生の学びと成長に資する事業。また、大学生自身の成長に資する機会となるもの。※立命館附属校の場合、中学校も対象とする。	高校生との分野交流、高校生への指導を目的とした部員派遣、高校行事との連携事業など。
国際交流・貢献	活動分野の特色を活かした国際交流・貢献事業であり、活動分野の活性化につながる事業（国際大会や代表合宿の参加のみが目的のものは不可）。活動場所の国内外を問わない。	国際交流・貢献企画の開催、当該分野先進国や途上国等への派遣など。
地域社会貢献	当該団体が有する知識・スキル、人材、施設等の資源を活用し、当該団体が主体的・能動的に地域社会の課題に取り組み、地域社会や活動分野の活性化を図ることを目的とした国内における事業。 ※クラブが依頼を受けて実施する取り組みは対象外。	スポーツ・文化芸術等の体験教室、福祉施設での公演や交流活動、地域イベント運営への参画など。
組織課題	当該団体が目標の達成を目指すうえで、組織が抱える課題を明確にし、その解決に取り組む事業。	プロチーム調査活動、専門的指導者や講師の招聘などを行うことにより、課題が解決する取り組みとなるもの。 ※毎年実施される合宿などの【通常の年間活動の範囲内】であると判断されるものは他対象となりません。

※ 現状のコロナ禍において新しい生活様式への対応状況も審査の対象とします(例：オンラインでの交流、指導、企画等)。
 ※ 申請にあたり**良い例/悪い例（助成対象外）**を奨学金・助成金 HP (P.3) に掲載していますので必ず確認してください。
 ※ 上記のとおり、<基盤活動助成>の助成内容と重複した助成を受給することはできません。ご注意ください。

4. 募集テーマ別助成額

申請内容に基づき面接を実施、募集テーマと出願されたプロジェクトの評価区分により、以下の表に基づき査定を行います。査定結果の金額が、評価にもとづく助成額上限に満たない場合は、査定結果の金額を助成金額とします。

<募集テーマ・評価区分別の助成上限額表>

評価区分	高大連携・交流	国際交流・貢献	地域社会貢献	組織課題
A	100万円	100万円	50万円	80万円
B	70万円	70万円	30万円	50万円
C	30万円	30万円	10万円	20万円
否	0万円	0万円	0万円	0万円

5. 出願について

奨学金・助成金制度 WEB ページ掲載の **WEB (一部団体はあわせてメール) 申請** が必要です。



(1) **WEB 申請** **必須** **【締切】 2020年6月26日(金) 17時**

下記 URL からアクセス、必要事項を入力してください。

< URL > 2020年6月22日(月) 公開予定



※WEB 申込は各団体一度しかできません。ご注意ください。

※奨学金・助成金 WEB ページに WEB 申込フォーム内容をアップします (2020年6月17日(水) 公開予定)。

当該フォームを活用し、必ず各団体で内容を書き下した上で WEB 申請してください。また、書き下し内容は採用発表まで記録として必ず手元で大切に保管してください。

(2) **メール申請** **当該団体のみ** ※教職員の部長・副部長・顧問が配置されている団体のみ対象

「部長・副部長・顧問(教職員)推薦書」 **【締切】 2020年6月26日(金) 17時**

▶ 提出は学生団体からでなく、**教職員の部長・副部長・顧問が、ご本人の<学内アドレス>から下記の<質問/出願 学内メールアドレス>へ申請**してください(京北プロジェクト・法交渉学研究会は、顧問に加え、学部長[学部ご担当者]からの推薦文があわせて必要になります)。

※ 学友会の公認団体・一部団体には教職員の部長・副部長・顧問が配置されています。配置の有無や連絡先等が不明な場合、学生オフィス/スポーツ強化オフィスに問い合わせてください。

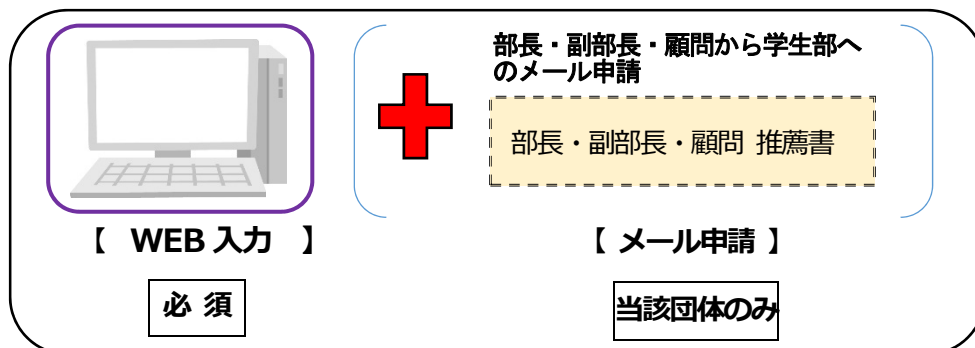
★**学生部からの申込完了メール返信(登録から3授業日以内)をもって WEB 申請登録の完了となります。登録完了メールを受信できない場合は、登録完了していませんのでご注意ください。**

★**例年、締切間際の出願が数多くあります。慌てて出願したことで入力操作を誤り、出願未完了になった場合、その事実を確認できるタイミングは締切を過ぎた数日後(申込完了メールが届かない事に気づく頃)になります。そのため、くれぐれも余裕をもって出願してください。**

★**申請すべき内容が1つでも足りない場合は、申請完了とみなしません。ご注意ください。**

< 質問/出願 メールアドレス >

(体育会) bkcsport@st.ritsumei.ac.jp (体育会以外) bungei@st.ritsumei.ac.jp



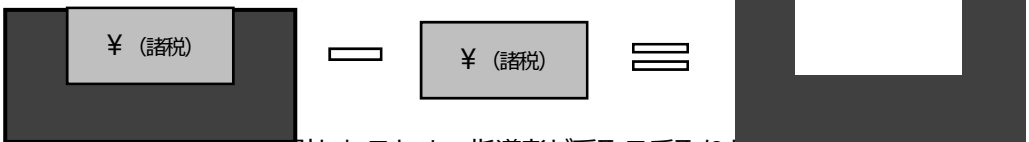
・奨学金・助成金制度ホームページに詳細掲載 <http://www.ritsumei.ac.jp/scholarship/grow.html/>
 在学生のページ → 奨学金制度(学部) → 課外での成長を支援する奨学金・助成金 → What's new



6. 助成対象となる費目

- (1) 謝礼 (2) 交通費 (3) 宿泊費 (4) 備品費 (5) 材料費 (6) 保険加入料
 (7) 運搬費 (8) 施設使用料 (9) その他学生部長が必要と認めた費目(飲食費等は対象外)

以下の表を参考にし、助成の対象となる費目をよく確認してください。

助成の対象費目	内容・留意事項																		
(1) 謝礼	<p>助成金を執行する謝礼の支払い分のみ、大学が諸税処理を行い「20 様式⑤ 指導実施報告兼指導料請求書」に基づき、大学から指導者名義の指定口座へ直接振り込みます。 謝礼金は課税対象となるため、手取り額に対して 10.21%分の諸税額を上乗せして支払う必要があります。 諸税額分は採用された助成金から執行するため、諸税額を含めた予算計画が必要です。 (支払回数によって謝礼総額が異なる場合があるため、採用額は100円以下切り上げとなった予算総額となります。)</p> <p>例) 支払総額(諸税込) — 諸税 = 指導者の手取り (11,137円) (1,137円) (10,000円)</p>  <p>*謝礼は税金(=諸税)が引かれるため、指導者が受取る手取りが少なくなります。 [別表] <指導謝礼支払総額算出の例> 手取り金額÷0.8979=支払金額(諸税込)</p> <table border="1" data-bbox="451 976 1385 1211"> <thead> <tr> <th>謝礼(指導者の手取り額)</th> <th>諸税必要額</th> <th>支払総額(諸税込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10,000円</td> <td>1,137円</td> <td>11,137円</td> </tr> <tr> <td>20,000円</td> <td>2,274円</td> <td>22,274円</td> </tr> <tr> <td>30,000円</td> <td>3,411円</td> <td>33,411円</td> </tr> <tr> <td>40,000円</td> <td>4,548円</td> <td>44,548円</td> </tr> <tr> <td>50,000円</td> <td>5,685円</td> <td>55,685円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※支払総額において小数点以下は切捨てとする。 ※原則指導者は本学園に籍を置く学生、本学を主たる収入源とする教職員等、また、本学の卒業生を除く。ただし、特段の事情がある場合、本学卒業生を対象とした本制度による招聘費の申請を認める場合がある(実績や資格等、招聘者が指導者として適切な要件を満たしていることが必要)。</p>	謝礼(指導者の手取り額)	諸税必要額	支払総額(諸税込)	10,000円	1,137円	11,137円	20,000円	2,274円	22,274円	30,000円	3,411円	33,411円	40,000円	4,548円	44,548円	50,000円	5,685円	55,685円
謝礼(指導者の手取り額)	諸税必要額	支払総額(諸税込)																	
10,000円	1,137円	11,137円																	
20,000円	2,274円	22,274円																	
30,000円	3,411円	33,411円																	
40,000円	4,548円	44,548円																	
50,000円	5,685円	55,685円																	
(2) 交通費	<p>★公共交通機関の利用を原則とします。 ※学割、または団体割引 適用の手続きを行ってください。 ※1区間の乗車距離(乗換不可)が100Km以上の場合、自由席特急料金も助成します(指定席特急料金は助成不可)。 ※キャンパスごとに設定された起点駅(衣笠:JR円町駅、BKC:JR南草津駅、OIC:JR茨木駅)から目的地の最寄り駅までの往復交通費。 ※団体として上記起点駅からプロジェクト実施地までまとまって行動することを原則とします。 ※公共交通機関を原則とし、経済的かつ合理的な経路および方法を交通手段とします。</p> <p>①自動車利用について ・自家用車の利用は禁止。タクシーの利用も原則禁止するが、大型備品運搬を除く備品運搬、交通の便が悪い会場を使用する場合は、事前に相談のうえ利用を認めることがある。 ・レンタカーの使用は推奨しないが、使用する場合は保険加入を義務付け、対象とする(レンタカー代、保険加入料、高速料金、ガソリン代が対象)。高速料金も公共交通機関と同様、キャンパス最寄りから目的地の最寄りまでを対象とする。</p>																		

	<p>②飛行機利用について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運賃に含まれる航空保険特別料金を含む。LCC の荷物料、シートのグレードアップ費用、食事代等、オプションとして追加選択したとみなされるものは対象外。 <p>③海外での移動費について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・以下を助成対象とする 1) 国外に出発した空港までの交通費 2) 国外に出発した空港から目的地のある国で最初に到着した空港までの交通費 ※海外での現地の移動費については対象外
(3) 宿泊費	<p>①学外指導者・講師：1人1泊 12,000円(税抜)を上限とする。</p> <p>②本学学生：1人1泊 7,000円(税抜)を上限とする。</p> <p>※いずれも食費は除く。</p>
(4) 備品費	<ul style="list-style-type: none"> ・助成を希望する全ての備品の「備品管理リスト」への記載を求める。 ・購入する際は、使途・日常の管理方法・活動後の保管について事前に確認しておくこと。 ・高額備品については、可能な限りレンタルを推奨する。 ※事務消耗品費（ペン・紙・ノート・ファイル等）、消耗備品は不可。 ・原則として、同一備品に対し、複数の販売元からの見積額の提出を求め、最も安価に購入できる販売元からの購入を認める。 ・原則として、汎用性の高いものは認めないが、プロジェクトで占用的に利用するものであれば認めることがある。 <p><備品管理について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・本費目の助成受給団体は、助成を受けて購入した備品について、次年度以降「備品管理リスト」（毎年4月頃に学生部が配布予定）の作成と学生部窓口への提出を求めます。基盤活動助成を申請する年度は出願時、申請しない年度は5月中に提出することを義務づけます。 ・「備品管理リスト」での必須管理期間は、願書に記載の各備品の 「耐用年数分」とします。
(5) 材料費	<p>部品や原材料など、プロジェクトに必要なもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原則、助成を希望する全ての備品の「備品管理リスト」への記載を求める。 ・購入する際は、使途・日常の管理方法・活動後の保管について事前に確認しておくこと。
(6) 保険加入料	イベント・レクリエーション保険などプロジェクトに必要なもの。
(7) 運搬費	大型備品の運搬等、プロジェクトに必要なもの（郵便や宅配便などの配送は対象外）。
(8) 施設使用料	当該の活動や企画などを実施するために必要となる施設での使用料を対象とする。
(9) その他	プロジェクトに必要と判断されるもの（審査により対象にならない場合があります）。

*助成対象とならないもの

- ・**団体名発行ではない領収書等**（宛名が個人名、記載なし、上様、等のものは対象外）。
- ・対象費目以外は助成金の対象外。
- 例) 飲食費や、振り込み手数料、送料等の各種手数料、駐車場代、交際費、事務消耗品等。
- ・(学外指導者および講師を除く) 本学学部学生以外（院生や他大学学生等）の個人に係わる交通費や宿泊費などの費用。
- ・公共交通機関の指定席特急料金、学割がされていない分の交通費、等級の高い船やフェリーの乗車料金
- ・オプションとして追加選択したもの・別でついてくるもの、その他オプションとみなされるもの（例：LCCの荷物料、シートのグレードアップ費用、食事代等）

6. 助成対象団体の義務

- (1) 活動終了後、速やかに**募集テーマごと**に以下のものを学生部（学生オフィス／スポーツ強化オフィス）窓口へ持参して手続きを行うこと。なお、下記②は、複数テーマの助成を受給している場合、当該テーマ分の枚数を提出してください。

<①成果報告書、②支出報告書、③活動経費に係る領収書、その他の証憑>

◆**学生部窓口への提出締切 < 2021年3月5日（金）17時まで >**

- (2) （大学から求められた場合、）成果物（ポスター等）を作成しての成果発表を行うこと。
※2017・2018年度は当該年度の翌年度の5月に大阪いばらきキャンパスにて成果報告会への出席と発表を求めました。
今年度も同様に**2021年3月に成果報告会の開催を予定しています。本助成の採用団体は出席してください。**
- (3) 助成を受けた助成金額に残額がある場合、**本大学への戻入（原則、決算後3日以内）。**

7. プロジェクト対象期間

対象期間は2020年4月1日（水）～2021年3月31日（水）としますが、2020年度の助成金の決算作業を当該年度中に終わらせる必要があるため、**【2021年3月5日（金）17時】**までに、上記「6. 助成団体の義務」の手続きが終わるようにしてください。なお、決算資料・証憑の内容によっては助成対象とならない可能性があります（新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う学生部からの自粛要請に関するもの等）。

※上記日時（2021年3月5日（金）17時）は、提出すべき**決算資料・証憑の提出**、助成金残額の**戻し入れ作業が【全て完了する締切日】**となります。そのため、活動終了次第、速やかに決算資料を完成させ、学生部窓口まで、資料に不備や漏れがないかについて、以下のフローに基づいた作業を行ってください。

- ①**活動終了次第、速やかに決算資料を完成（2週間以内目安）**させてください。
- ②資料の不備や漏れの有無がないかについて、**最終提出前に必ず1度**、学生オフィス/スポーツ強化オフィス（以下、学生部）にて**事前確認**を行ってください。
- ③遅くとも**【2021年2月26日（金）17時まで】**に学生部と決算資料の事前確認を終了させてください（2月中旬頃まで実施分対象。それ以降は終了次第速やかに学生部まで提出してください。なお、2021年2月26日以前にも、中間決算等を複数回求める場合があります）。

◆**次年度繰越申請 / 戻入手続き延期申請を行う場合の確認事項について**

- ① 決算が<2021年3月5日（金）17時まで>に終了するよう企画実施日を前倒しできないか調整してください。
- ② 上記①が、大会等の実施で難しい場合、先に全ての出金手続きを済ませ、期日である<2021年3月5日（金）17時まで>に学生部に決算資料・証憑の提出、戻し入れができないか検討してください。
- ③ 上記①及び②がどうしても難しく、やむを得ず<2021年3月5日（金）17時>をこえた決算手続きの申請を希望する場合、**下記書類を必ず以下の提出締切日までに学生部に相談の上、提出**してください。なお、下記の提出締切までの提出が難しい場合は、**必ず事前に学生部窓口へ相談**してください。

○ 出金手続きを行う場合：**「次年度繰越執行申請書」** ○ 戻入手続きを行う場合：**「戻入手続延期申請書」**

★いずれの提出締切も【2020年12月11日（金）】

8. 出願について

(1) 出願書類

WEB申請、部長・副部長・顧問推薦書

（プロジェクト出願内容、プロジェクト年間活動計画、経費見積、指導者（講師）情報、プロジェクト参考資料など）

(2) 出願方法

「WEB申請」は「立命館大学奨学金・助成金HP」からの申し込み、

「部長・副部長・顧問推薦書」は、教職員の部長・副部長・顧問がご本人の学内メールアドレスから以下のメールアドレスへ直接提出してください。

【質問／出願 学内メールアドレス】

(体育会) bkcsport@st.ritsumei.ac.jp **(体育会以外)** bungei@st.ritsumei.ac.jp

9. 助成方法

<謝礼以外> 団体が大学に届け出た当該団体の銀行口座に振り込む。

<謝礼> 原則として、団体が大学に届け出た指導者名義の銀行口座に振り込む（大学にて諸税処理）。

* 上記に伴い、謝礼を含む助成を申請した団体は、謝礼分が引かれた助成金額が指定口座に振り込まれます。

10. 選考基準

- (1) 募集内容に対する活動の適合性
- (2) 活動目標の的確性
- (3) 計画の具体性および実現可能性
- (4) 予算計画の具体性および適切性

11. 選考方法

- (1) 面接選考により実施します。
- (2) 面接選考はプロジェクトの出願のあった全団体に対して実施します。なお面接選考の前に出願内容の確認を行う場合があります。
※面接には、代表、会計、プロジェクト責任者のうち原則として複数名で出席してください。面接では、出願をしたプロジェクトの内容について説明していただきます。なお、面接員への説明用資料等については以下のとおりです。
【面接員への説明用資料】 A 4サイズ・最大6枚（PDFのみ）

<オンライン面接日時>

・手続きキャンパスで出願し、面接選考を受けることを原則とします。

・面接時間は約20分です。時間等の詳細は後日、出願書類記載の連絡先代表者へ manaba+R でお知らせします。

手続きキャンパス	日程	時間	ツール
衣笠	2020年8月27日(木)	15:00~20:00	Skype for Business
BKC	2020年8月27日(木)	15:00~20:00	
	2020年8月28日(金)	15:00~20:00	
OIC	2020年8月28日(金)	15:00~20:00	

※ 原則として、上記の日時のみを対象とします。出願希望団体は必ず上記の日時の予定をあけておいてください。

※ 練習等への参加よりも面接への出席を優先してください。

※ 上記の時間帯のうち、参加が難しい時間帯がある場合は出願時に申請してください。

12. 採用発表・採用説明会

<採用発表>

日時：2020年9月15日(火) 13時

方法：奨学金ホームページに掲載 <http://www.ritsumeai.ac.jp/scholarship/grow.html/>

[在学生のページ](#) → [奨学金制度\(学部\)](#) → [課外での成長を支援する奨学金・助成金](#) → [What's new](#)



<採用説明会>

日時：2020年9月17日(木) 18~19時

場所：Skype for Business (予定)

※ 助成決定団体は、採用説明会へ必ず出席してください。詳細は採用発表時にお知らせします。

13. 助成の取り消し

助成対象団体が以下いずれかに該当するときは、助成を取り消し、助成金の返還を求めることがあります。

- (1) 解散または活動停止の処分を受けたとき。
- (2) 出願書類や上記「6.助成対象団体の義務」に定める事項に虚偽の記載その他の不正の事実が判明したとき。
- (3) 正当な理由なく上記「6. 助成対象団体の義務」に定める事項を行わなかったとき。

14. 問い合わせ先

【 質問／出願 学内メールアドレス 】

(体育会) bkcSPORT@st.ritsumei.ac.jp **(体育会以外)** bungei@st.ritsumei.ac.jp

<体育会以外>

衣笠学生オフィス	研心館 2 階	月～金 (祝除く)	075-465-8167
BKC 学生オフィス	セントラルアーク 1 階	9 : 30～17 : 00	077-561-3917
OIC 学生オフィス	A 棟南ウイング 1 階	※火曜は 12 : 30～17 : 00	072-665-2130

<体育会>

スポーツ強化オフィス	BKC アスリートジム 1 階	月～金 (祝除く) 9 : 30～17 : 00	077-561-3977
------------	-----------------	-----------------------------	--------------

以上